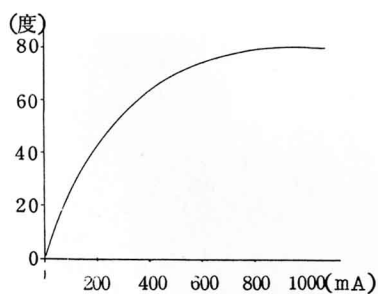


写真-10



電 流 (mA)	200	400	600	800	1000
ふれの 角(度)	48	64	75	78	80

図-18

また巻き数と磁力の関係についても、これらの装置を使って実験できます。

※ みぞをつけておけば、6年の「電流の近くでは方位磁針がふれる」の実験もこれでできるからです。(後述)

#### (2) 付磁の仕方

巻き数が200回以上(多いほどよい)のコイルの中に、付磁しようとするものを入れて、コイルに電源装置のDC端子から5A程度(強いほどよい)の直流を2~3秒も流してやりますと、立派に付磁できます。(図-19)

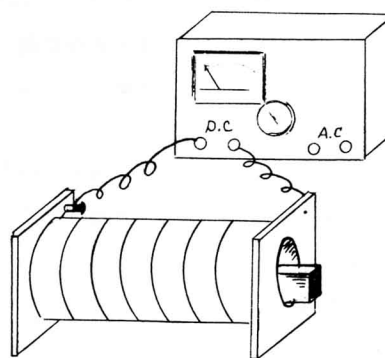


図-19